

これまでの研修報告

福祉用具に関する知識 PART(特)

安藤社長の使用する環境制御装置が自立生活の基本となっていることを学んだり、介護リフトを自分たちも体験することで、利用者の心境を実感する機会となりました。大変好評だったので来年度も企画していきます。

[福祉用具に関する知識 PART(監)について]

第37回国際福祉機器展の見学も研修の一環としてみなします。まだ先の話ですが、興味関心のある方は予定を空けておいて下さい。事前に見学のポイントや格好等の注意点を紹介します。

日時：2010年9月29日（水）～10月1日（金）

場所：東京ビッグサイト

詳細：主催者 財団法人保健福祉広報協会のHPをご覧ください。 <http://www.hcr.or.jp/>

[近日中に開催される研修のご案内]

車椅子メンテナンス研修（基本座学編）

日時：2010年2月10日（水） 18:30～20:30 *18時より受付開始

場所：町田市民フォーラム 第2学習室B（地図右側、町田市社会福祉協議会が入っているビル）

内容：実演見学 (日)パンク修理の方法とコツ、(月)電動車椅子充電時の注意点、

(火)電動機能解除方法、(水)六角レンチ等工具の安全な使用方法、

(木)その他ヘルパーとして知っておくと役立つこと等（予定）

講師：車いす取扱業者 有限会社パムック 川畑社長

募集人数：先着10名（但し本年度未受講者優先）、町田ヒューマンネットワークとの共催です。

*「町田市介護福祉研究会」の名前で会場を借りています。当日お間違いのないように！

（注意事項）

PAM 研修通信 Vol.1にて「年1回以上」研修に参加頂くお願いしました。

パーソナルの決算期が毎年8月末になるため、2009年度につきましては11月からのスタートですが、2010年8月までに1回以上の研修に参加して下さい。

ご理解ご協力の程よろしくお願い致します。

* 研修に関する注意点等は、随時 PAM 研修通信でご案内します。必ず目を通して下さい。
バックナンバーは、ホームページにも掲載しているのでご確認下さい。

緊急時対応に関する資格研修等のご案内

主催	研修名、取得資格	研修内容
日本赤十字社		
救急法講習会（3日間）、救急法救急員	心肺蘇生法、気道異物除法、傷・骨折の手当等 （修了検定あり：最低限の技術習得）	
幼児安全法講習会（1日間）、幼児安全法支援員	心肺蘇生法、気道異物除法（幼児対象）	
災害救護セミナー（1日間）	災害時に必要とされる知識・技術全般	
消防署		
普通救命講習会（半日）上級救命講習会（1日）、市民救命士	心肺蘇生法、気道異物除 法、傷・骨折の手当等 （修了検定なし：体験レベル）	
その他：	行政主催の災害ボランティアコーディネーター講習会、説明会	

私は、一通り受講していますが、何かと参考になる知識・技術が習得できるので、皆様にもお勧めします。

開催日時等は、ホームページや広報等でご確認下さい。

ちなみに町田市の災害ボランティアコーディネーター養成講座は、2月6日と20日に開催されるようです。

直前なのでまだ申し込みが可能か分かりませんが、興味関心のある方は、主催者に直接お問い合わせ下さい。

（主催者 町田市社会福祉協議会町田ボランティアセンター 042-725-4465）

PAM 研修通信と研修に関するお問い合わせ先

パーソナルアシスタント町田

194-0013 町田市原町田 2-7-19 エスポワール町田 106

TEL/FAX : 042-721-0838 HP : <http://www.pa-machida.co.jp/>

Mail : pam*w7.dion.ne.jp（事務所）

kimura *pa-machida.co.jp (研修担当：木村有孝)

(メールアドレスは、*を@に変えて使用して下さい)

*皆さんに同じく日中はヘルパーをしているので、事務所にはほとんどおりません。

お手数ですが、お問い合わせは、なるべくメールでお願いします。

</div